

巾木、部分貼りと塀の仕様がかわらない。



チェック項目： 設定部分を選択後仕様変更していますか？

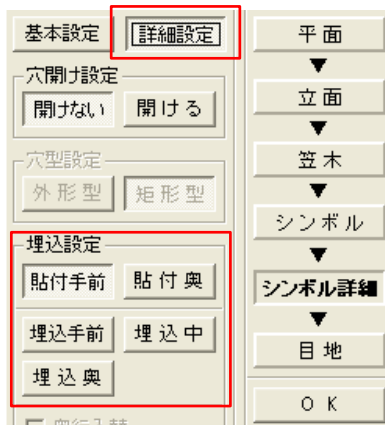
作業画面上では選択部分が青線で表示されます。設定する時には必ず設定したい部分をクリックして選択後、仕様の変更を行きましょう。

特に、部分貼り設定の場合は 『部分貼設定』 ボタンがオンの状態の時には設定ができません。仕様設定の際には 『部分貼設定』 ボタンをオフにして行います。

門灯が手前になってしまう。



チェック項目： 埋め込み設定を行いましたか？



シンボル工程での『製品』の初期の埋め込み設定は『貼付手前』になっています。上置タイプの門灯の場合は『詳細設定』画面に移って『埋込中』の設定に変更します。

結合した補助線に塀ユニットが入らない。



チェック項目： 下記項目を確認してください。

チェック1

結合がされているか確認してみましょう。一回のクリックで補助線全体が選択されれば結合されています。選択されない場合は結合させたい補助線同士を選択後、結合しなおしましょう。

チェック2

結合した補助線が敷地境界線に接している場合は境界線で塀が切断されてしまいます。補助線を『加工』メニューの『移動』で決まった距離だけ移動させ、ユニットを入力後、再度移動で同じ位置に戻します。